

ICTを活用した授業改善、遠隔教育の推進を図る ～情報活用能力の体系表の活用と保護者連携の可能性を探る～

1

研究内容

1. ICTを活用した授業改善

(1)本校独自の「情報活用能力体系表」及び「情報活用能力チェック表」の作成と活用

- ①情報活用能力体系表及びチェック表を活用し、児童生徒の情報活用能力の実態を把握し、学習指導の改善・充実の目安とする。
- ②各教科(単元)で、基本的な操作の習得機会や情報活用能力の指導重点を確認し、情報活用能力が網羅的に育成されていることを検証する。

(2)授業におけるICTの活用について

- ①児童生徒がICTを効果的に活用する授業実践
- ②プログラミング教育の実践

2. 遠隔教育の推進

校内外でのICT活用をした遠隔教育の実践

3. ICT活用に関する理解を深めるための保護者向け研修会や体験会の実施

2

成果

1 (1) 本校独自の「情報活用能力体系表」

富士見支援学校情報活用能力体系表(2025)

	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校
情報の収集する能力	<ul style="list-style-type: none"> 「検索の目的」に応じて必要な情報が得られるページを見つける。 「他人に質問して情報を集める。」 「実際に読み取りたいページを開くなど体験を通して情報を集める。」 「知りたいことを文章に書いて質問できる。」 「表を読み取り、計測したりして情報を集める。」 「写真や動画を撮影する。」 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な図書や辞書を使って必要な情報を集める。 「見学・実験・観察」などで情報を集める。 「インターネット」で検索して情報を集める。 「アンケート」を作成、回収して情報を集める。 「目的に応じて、タブレット等で写真や動画を撮影する。」 「資料から、必要な情報を見つける。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「目的に応じて」ICT機器を選択して情報を集める。 「電話や電子メール等で専門機関に問い合わせをして、情報を集める。」 「辞書や新聞記事等の多様なメディアから情報を集める。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「複数の資料や話し合いの中から、目的や必要に応じて特定の情報を取り出す。」 「複数の表やグラフからデータを読み取る。」 「目的や必要に応じて適切な調査の仕方が分かる。」 「素早い結果、意見と根拠、具体的根拠など情報と情報の関係を理解する。」 「情報の信頼性の確かめ方が分かり、適切に使う。」
選択・整理・分析する能力	<ul style="list-style-type: none"> 「社や写真を並べ替えるなどの操作をして情報を整理する。」 「大切な言葉、文章を付箋やカードに書き出して整理する。」 「表や図で分類整理し、簡単なグラフで特徴を捉える。」 「変化や成長の様子を比較する。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「集めた情報を分類し、順番を付けたりして整理する。」 「事実や他者の考えと自分の考え、分かっていることと分かっていないことなど、文章に書かれていることを分類して情報を整理する。」 「表やグラフを通して、特徴を整理する。」 「見つけた情報から、必要な情報を選択する。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「複数の資料から、目的に応じて特定の情報を見つける。」 「問題解決の手段を論理的に組み立てることのよさが分かる。」 「適切な表やグラフを選択し情報を整理する。」 「目的に応じて、見つけた情報や整理した情報を比較したり、分類したりする。」 「問題の解決に必要な情報を、視点や角度を定めて整理したり、多角的に検討したりする。」 「収集した情報を比較したり、分類したり、関連付けたりして、話しやすいように情報を整理する。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「複数の資料や話し合いの中から、目的に応じて特定の情報を見つけ出し、関連付ける。」 「複数の資料や話し合いの情報を、目的に応じて整理したり分類したりする。」 「複数のグラフを比較したり関連付けたりして、傾向を読み取る。」 「比較したり、分類したり、複数の情報を関連付けたりして、情報を整理したり、自分の考えを整理したりする。」
まとめる能力	<ul style="list-style-type: none"> 「はじめ、中、おわりの構成を考えて伝えたいことをまとめる。」 「順序や重要な言葉をカードに書き出してまとめる。」 「絵や文章、写真などを組み合わせて、対応させながらまとめる。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「引用したり要約したりして情報をまとめる。」 「大切な言葉や部分を強調してまとめる、表現したりする。」 「内容の中心を把握し、まとまりをつくり、自分の考えと他者の関係を明確にしたりしてまとめる。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「引用したり、要約を挙げたりして、根拠や理由を示してまとめる。」 「グラフや表を引用してまとめる。」 「考えと根拠を区別してまとめる。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「整理・整理・解した情報をもとに、多角的に考察したりするなどして視察する。」 「目的や書法、相手の状況に応じて表現方法を工夫し、まとめる。」
表現する能力	<ul style="list-style-type: none"> 「実物を見せながら、目の前の人に説明する。」 「写真等を見せながら、ICT機器を活用して表現する。」 「伝えたいことを明確にして、それを整理して表現する。」 「物や事柄の順序によって表現する。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「他者の意見と自分の意見を関連させながら表現する。」 「整理する一連の活動を果たすため、どのような動きの組み合わせが必要かを考える。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「相手の状況に応じて、表現方法を工夫する。」 「整理する一連の活動を果たすため、動きの組み合わせや整理した活動に近くて伝達を考える。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「情報の受け手の状況に応じて、適切に情報を発信する。」 「課題に応じて適切なメディアを選択し、効果的な利用方法を考え、情報発信を具体化する。」
情報モラル	<ul style="list-style-type: none"> 「身の回りには関連した情報やその情報があることを知り、それらを適切に取捨選択する。」 「個人情報が活用される危険性があることを知り、自分や他人の個人情報を大にする。」 「コンピュータを利用するときの基本的なルールが分かり、ルールを守って行動する。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「個人情報の取扱いや著作権の尊重などの配慮が必要であることを理解し、それを守るようにする。」 「情報モラルの大切さが分かり、使用する情報の適正さや考え方を行動しようとする。」 「自分や他人の情報を適切に利用しようとする。」 「身の回りにはさまざまな情報機器が利用されていることに気付くことにより、目的に応じて利用しようとする。」 「コンピュータや情報通信ネットワークを協力して使おうとする。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「情報通信ネットワーク利用上のルールやマナーが分かる。」 「危険を感じて、プログラムの働きや、情報技術が社会を又支えていることに気付く。」 「電子メール・掲示板・SNS等の特性を理解し、適切に利用しようとする。」 「適切な情報モラルを身に付け、情報に対する責任について考え行動しようとする。」 「適切な情報を大切にし、適切に取り扱おうとする。」 「身の周りの情報機器を、問題の解決や課題、目的に応じて適切に利用しようとする。」 「情報モラルのよさや特徴を社会や自ら将来に関連付けて考える。」 	<ul style="list-style-type: none"> 「電子メール・掲示板・SNS等の利用を通して、人権や著作権などの尊重が重要であることを理解し、適切に行動しようとする。」 「情報社会における自分の責任や義務を捉えたとて、適切に行動しようとする。」 「情報の誤りや偽りや危険性を理解した上で、適切に利用しようとする。」 「自分の健康への影響を留意し、身の周りの情報機器を適切に利用しようとする。」 「知的財産を尊重し、保護したり適切に活用したりしようとする。」 「情報に関する法・制度やマナーの意義が分かる。」 「契約の基本的な考え方を学び、それに基づき責任を認識し行動できる。」 「トラブルに遭遇したとき、主体的に解決する方法を知り、行動できる。」

成果と課題

1 (1) ①情報活用能力体系表及びチェック表の運用、児童生徒の実態把握と授業改善

成果

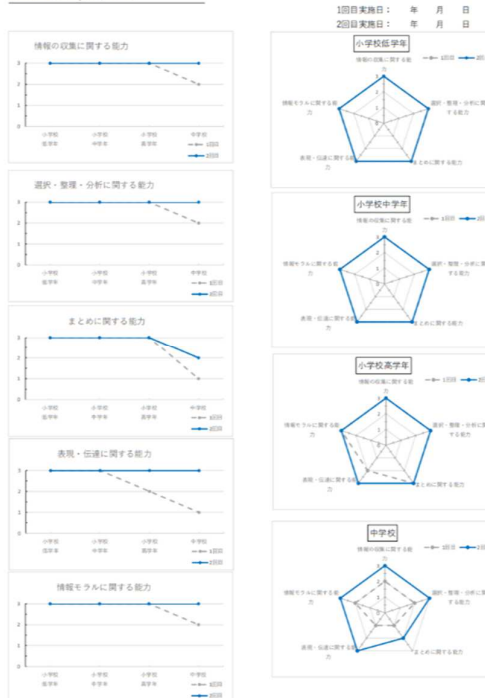
- ・児童生徒の情報活用能力が把握できる。
- ・継続して学習を積み上げることで、情報活用能力を向上させられる。
- ・学習の偏りのある児童生徒に対し、取り組むべき学習や経験を的確に把握できるようになった。

課題(明らかになったこと)

- ・本校児童生徒の実態の一例として「まとめるに関する能力」「表現・伝達に関する能力」に落ち込みのある児童生徒は、言語能力に落ち込みがある。

「学習の基盤となる資質・能力」をバランスよく育成する必要

対象生徒：samp12 (中学校)



成果と課題

1 (1) ②各教科（単元）で、基本的な操作の習得機会や情報活用能力の指導重点を確認

情報活用能力と各教科活用実践

	国語	算数	理科	社会	英語	音楽	美術	体育	道徳	総合	
情報の収集に関する能力	小学校低学年 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	小学校高学年 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用
選択・整理・分析に関する能力	小学校低学年 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	小学校高学年 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用
まとめに関する能力	小学校低学年 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	小学校高学年 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用
表現・伝達に関する能力	小学校低学年 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	小学校高学年 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用
情報モラルに関する能力	小学校低学年 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	小学校高学年 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用	中学校 教科書・教材の活用 インターネットの活用 図鑑・辞書の活用

成果

すべてのカテゴリに対し、全教科で、情報活用能力の育成に関する学習内容があることを確認。

情報活用能力が、教科を横断して網羅的に育成されていることが検証できた。

5

成果と課題

1 (2) 授業におけるICTの活用について

成果

- ICTへの興味関心が高く、学習に意欲的。
- 苦手なことに対するハードルが下がり、学習に積極的に。
- 共同作業や他者の参照により、不安の軽減。
- 協同的学習機会の確保。

課題

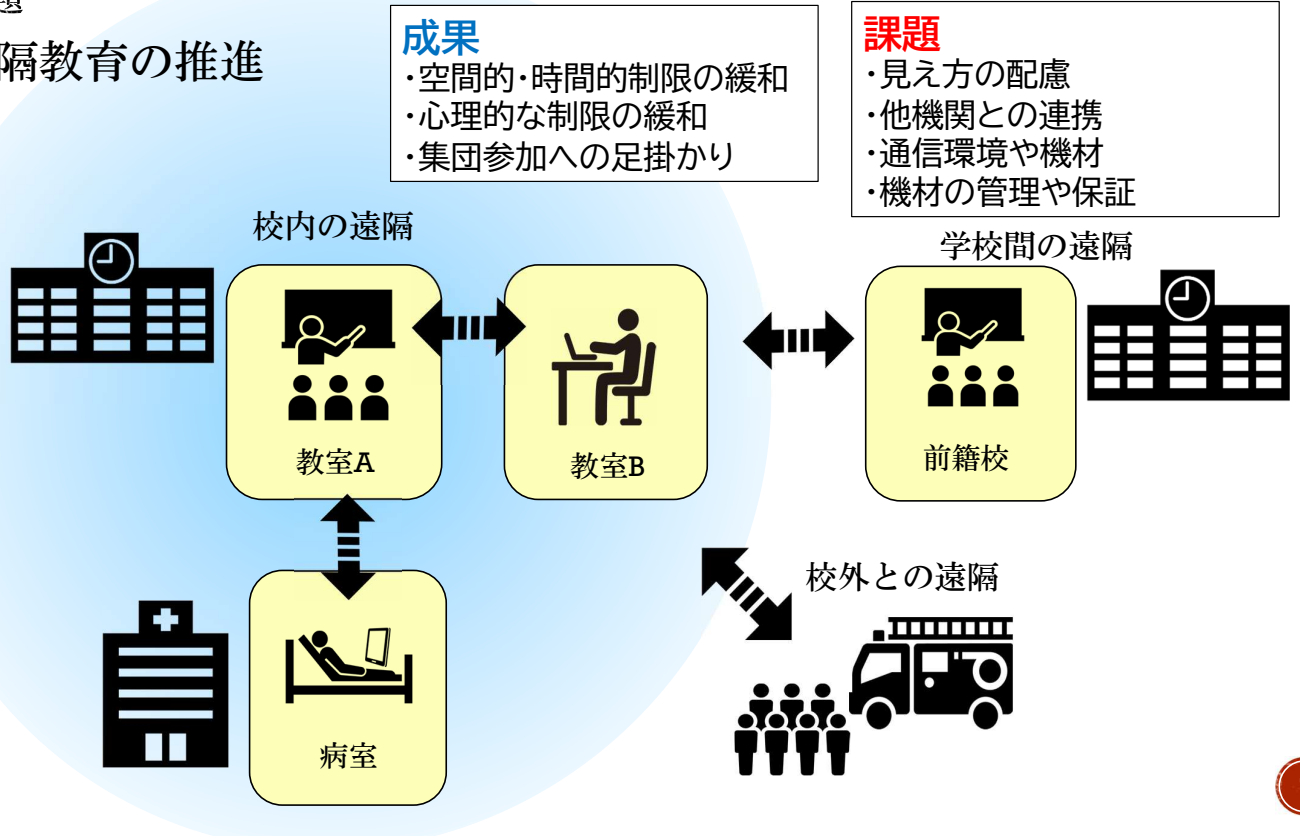
- 情報選択能力や情報収集のスキルなど高い情報活用能力が必要な場面がある。
- 教師側が目的意識をしっかり持つこと。
- 実体験が不足している児童生徒に対し、学習機会の確保。

デジタルとアナログをバランスよく組み合わせ取り組む必要性



6

2 遠隔教育の推進



3 保護者のICT活用への理解を深める研修の実施

